



秦野市立上小学校長・幼稚園長 府川 伸 TEL 88-0274 FAX 87-3809

夏季特別学習【4、5年生 学校キャンプ】特集号

6月15日（木）～16日（金）

1日目は、四十八瀬川へ行って、エコスクールを行う予定でしたが、雨の影響による川の増水が心配されたため、エコスクールは延期になりました。幸い午前中は雨が降っていなかったため、朝、自分でにぎったおにぎりを持って四十八瀬川まで散策し、2日目の『思い出の作品づくり』に使う石を拾ってきました。



学校に戻ってくると、体育館で『大縄跳び』『二人三脚』『綱引き』などのレクリエーションを行いました。

そのあとは、かまどで「カレーライス」作りです。みんなで役割分担をして協力したおかげで、野菜も柔らかく、カレーも水っぽくならず、とてもおいしいカレーライスができました。また、4年生の発案による『じゃがバター』もかまどの中で作りました。ほくほくのジャガイモがおいしかったです。

食べた後は、「ドラム缶風呂」体験です。雨は降っていましたが、二度とできないかもしれない貴重な体験でした。

夜になると、お待ちかね「キャンドルファイヤー」です。丹沢に住む「火の神」も登場しました。児童が考えたスタンプ『カンフージェンカ』『大笑いゲーム』『時限爆弾ゲーム』など、楽しい一時を過ごしました。今年度異動された山崎先生と松田先生も駆けつけ、西中学生の応援もあり、とても盛り上がったキャンドルファイヤーでした。



そのあとは、『夜の学校探検』です。今年は、児童の希望により、半分に分かれて〔おどかさ役〕と〔探検する役〕の両方を行うことにしました。夜の学校に叫び声が響き渡りました。

就寝は、5年生は2階のバルコニーにテントを張り、4年生は教室で寝ました。

2日目の朝は雨もやみ、鳥の鳴き声を聞きながら「生き物の里」まで『朝の散歩』を行いました。とても気持ちの良い朝でした。

散歩のあとは朝食です。今年は、防災用の『アルファ米』とみそ汁とウインナーを食べました。

最後の活動として、思い思いの色付けを行い、世界に一つしかない「石文鎮」を完成させました。この2日間、盛りだくさんの活動を、十分に楽しみ思い出に残る学校キャンプとなりました。5年生のリーダーをはじめ、みんなで声を掛け合って助け合い、協力して活動することができました。来年は4年生がリーダーとして活動を進めてくれると思います。

保護者の皆様、地域の皆様、ご協力いただきありがとうございました。

